

1. 職員研修

平成25年度の職員研修は、職員が主体性を持ち職務に必要とされる能力を養成することに重点をおき、かつ厳しい財政事情にも考慮し、研修を実施した。

主 催	研 修 名	受 研 者 数	研 修 期 間
京 都 府 市 町 村 振 興 協 会	財政担当職員初任者研修会	2人	1日
	研修事務担当者研修	1人	1日
	係長研修	2人	2日
	法制執務研修(基礎)	7人	2日
	信頼を勝ち得る話し方研修	1人	1日
	税務担当職員初任者研修会	1人	3日
	エクセル研修(基礎)	2人	1日
	エクセル研修(応用)	2人	1日
	男女共同参画研修	1人	6日
	自治体訴訟研修	2人	2日
	会議進行・協議促進のスキル向上研修	1人	1日
	市町村議会広報研修会	1人	1日
	新規採用職員研修	5人	2日
	意識改革研修	1人	1日
	クレーム対応研修	1人	1日
	監査研修	2人	1日
	問題解決研修	2人	1日
議会職員研修	1人	2日	
市町村トップセミナー	6人	1日	
全 国 市 町 村 国 際 文 化 研 修 所	自治体の財源確保策	1人	3日
	平成25年度歴史的町並みを生かした観光戦略	1人	2日

主 催	研 修 名	受 研 者 数	研 修 期 間
日 本 経 営 協 会	土木工事技術検査の具体的な進め方	2人	2日
	地方公務員の為の給与実務入門	2人	1日
	地方自治体のための滞納整理実務	2人	1日
	地方公営企業における消費税・会計処理のすすめ方について	2人	1日
	臨時・非常勤職員の任用と管理実務セミナー	1人	2日
	住民税の課税実務(Ⅱ部)法人住民税	2人	1日
	わかりやすい地方公営企業会計の基礎実務	1人	2日
全 国 社 会 福 祉 協 議 会	社会福祉主事資格認定通信課程	1人	4日
早稲田大学マニフェスト研究所	人材マネジメントシンポジウム2013	2人	1日
日 本 下 水 道 事 業 団	下水道形成セミナー「消費税(基礎編)」	1人	1日
日 本 公 園 施 設 業 協 会	遊具の日常点検講習会	1人	1日
人 と 防 災 未 来 セ ン タ ー	図上訓練を用いた災害対策本部運営・広報コース	1人	2日
国 土 交 通 大 学 校 柏 研 修 セ ン タ ー	平成25年度地域公共交通(第Ⅱ期)研修	1人	5日
ぎ よ う せ い	法制執務研修	3人	1日
大 山 崎 町	人権研修	24人	1日
	メンタルヘルス研修	17人	1日

2. 福利厚生

(1) 保健事業(職員健康診断)

事業名	実施年月日	受検者数
職員定期健康診断	平成25年11月25日・26日	121人
胃部検診	平成25年11月25日・26日	40人
大腸がん検診	平成25年11月25日・26日	46人
特殊健康診断	平成26年1月28日	36人

(2) その他(大山崎町職員厚生会事業)

事業名	実施年月日	参加者数
総会・懇親会	平成25年6月28日	36人
スポーツ事業(ソフトバレーボール大会)	平成25年11月28日	39人
文化事業(観劇)	平成25年12月8日	17人

3. 条例等制定件数(平成25年1月1日～12月31日)

区分	制定	全部改正	一部改正	廃止	計
条例	8	0	21	0	29
規則	3	1	12	1	17
規程	1	0	1	0	2
計	12	1	34	1	48

4. 情報公開事務

町が保有する情報を公開することにより、町民参加による、より公正で開かれた町政を実現するとともに、町行政の説明責任を全うし、町民と町との信頼関係を深めることを目的に、平成12年12月に「大山崎町情報公開条例」を制定し、翌平成13年4月から施行している。

(1) 平成25年度 情報公開制度運用状況

実施機関	情報公開決定内訳件数						不服申立	情報任意的公開回答内訳件数						不服申立	請求件数
	公開	部分公開	非公開	不存在	請求拒否	取下げ		公開	部分公開	非公開	不存在	取下げ	請求拒否		
町長	1	4													5
教育委員会															0
選挙管理委員会															0
公平委員会															0
監査委員															0
固定資産評価審査委員会															0
農業委員会															0
水道事業管理者	1														1
議会	2								1						3
合計	4	4	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	9

備考1 1件の情報公開請求に対し複数の請求用件が含まれている場合があるため、請求件数と内訳件数は合致しない。

備考2 情報任意的公開回答とは、条例施行日(平成13年4月1日)前における公文書(情報)についての請求に対する回答をいう。

備考3 空欄は、「0」を示す。

(2) 平成25年度情報公開審査会

委員の改選による情報公開審査会を開催した。

開催回数 1回

5. 個人情報保護事務

個人の人格尊重の理念のもとに、町が保有する個人情報の適正な取り扱いの確保を図るとともに、町政の適正かつ円滑な運営を図りつつ、個人の権利利益を保護することを目的に、平成16年6月に「大山崎町個人情報保護条例」を制定し、翌平成17年4月から施行している。

(1) 平成25年度 個人情報保護制度運用状況

実施機関	決定内訳				不服申立	請求件数
	開示	部分開示	不開示	不存在		
町長	4					4
教育委員会						0
選挙管理委員会						0
公平委員会						0
監査委員						0
固定資産評価審査委員会						0
農業委員会						0
水道事業管理者						0
議会						0
合計	4	0	0	0	0	4

備考1 空欄は、「0」を示す。

(2) 個人情報保護審査会

委員の改選による個人情報保護審査会を開催した。

開催回数 1回

(3) 個人情報保護運営審議会

委員の改選及び町が保有する個人情報の目的外使用について、実施機関から諮問があったため、個人情報保護運営審議会を開催した。

開催回数 2回

1. 文書広報活動経費

(1) 広報誌発行事業

町の方針、施策を住民に伝える手段として、「広報おおやまざき」を毎月1日に発行し、シルバー人材センターの手配りにより各戸に配付した。紙面形態はA4版の一色刷り(表紙・裏表紙のみカラー)。発行部数は6,750部。主な内容は次のとおり。

発行日	ページ数	主な内容
平成25年 4月1日(543号)	24ページ	▼まちの今とこれから ―都市計画税の導入について、町長と意見交換― ▼ジュニア・リーダー養成講習会の受講生を募集 ▼わくわくクラブおおやまざき会員を募集 ▼固定資産課税台帳などを縦覧・閲覧できます ▼障害者総合支援法が施行されます ▼ジークバードが全国大会に出場します！
5月1日(544号)	24ページ	▼【特集】平成25年度 大山崎町当初予算 ▼障害福祉サービス等の対象が拡大されました ▼新しく職員が加わりました ▼情報公開・個人情報保護制度 ▼平和記念式典の参加者と折り鶴を募集しています ▼PM2.5の注意喚起について
5月1日(号外)	12ページ	▼都市計画税で未来をつくる
6月1日(545号)	16ページ	▼国民健康保険のお知らせ ▼第14回 公サ連まつり ▼認知症について電話で相談してみませんか ▼中央公民館講座・教室のお知らせ
7月1日(546号)	20ページ	▼第23回 参議院議員通常選挙 ▼後期高齢者医療制度のお知らせ ▼乙訓地域要約筆記講座に参加しませんか ▼父子家庭が医療支給制度の対象になりました ▼夏の節電にご協力ください
8月1日(547号)	20ページ	▼天皇・皇后両陛下 行幸啓 ▼まちの未来の話し合い ▼大山崎町出前講座
9月1日(548号)	24ページ	▼【特集】いきいき いきる ▼町職員の任免・勤務条件・サービスの状況など ▼秋の旅に出かけませんか ▼平和の祈り ヒロシマから世界へ ▼住民フェスタの参加団体を募集します ▼町職員を募集します ▼9月10日は、世界自殺予防デーです ▼第23回参議院議員通常選挙の投開票結果
10月1日(549号)	16ページ	▼おおやまざき産業まつりほか ▼“助け愛隊”サポーター養成講座のご案内 ▼10月20日はお祭りにGO！ ▼秋の天王山ウォーキング2013
11月1日(550号)	28ページ	▼平成24年度決算 ▼変化する交通 ―大山崎周辺の交通事情― ▼11月は児童虐待防止月間です ▼戦国歴史漫画の舞台裏をのぞいてみませんか ▼乙訓ふるさとふれあい駅伝 ▼11月3日は、役場周辺へお越しく下さい ▼福祉街頭啓発と映画の上映を行います ▼DVの相談機関に相談してください
12月1日(551号)	20ページ	▼平成26年度 町立保育所の新規入所申込を受付 ▼西山天王山駅の駐輪場利用方法 ▼円明寺交番が移転します ▼町内を走るバスのルートが変わります ▼年末年始の燃えるゴミ収集日程 ▼ゴミの出し方―燃えるゴミ・資源ゴミについて

平成26年 1月1日(552号)	24ページ	▼新年のごあいさつ ▼新しい民生児童委員を紹介します ▼ドッジボール日本代表おめでとうございます！ ▼冬季の節電にご協力ください ▼駅周辺が自転車等放置禁止区域になりました ▼新路線バス開通と現行バスのダイヤ変更 ▼大山崎町都市計画マスタープランを改訂します ▼生産緑地地区を指定しました ▼償却資産(固定資産)の申告をお忘れなく！ ▼町職員(土木技術職)を募集します ▼聴こえて悩んでいませんか？
2月1日(553号)	24ページ	▼祝！成人 ▼行政改革の主な取り組みの進捗状況について ▼税のお知らせ もうすぐ確定申告 ▼町内の道路事情が変わりました ▼アンケートへのご協力をお願いします ▼京都おもいやり駐車場利用証制度をご存じですか？
3月1日(554号)	24ページ	▼まちの“未来”を考える ▼町職員の給与・定員 ▼各種相談窓口を紹介します ▼国民健康保険からのお知らせ ▼町内会・自治会に加入してください！ ▼原付バイクなどの廃車手続き ▼えいごcafeをオープンします ▼通勤・通学・お出かけは公共交通で ▼聴こえの教室～なんでも相談会～を開催します ▼史跡大山崎瓦窯跡の調査結果を紹介します

(2) 広報板整備事業

全広報板を清掃し、支え棒留め具・フック・ゴムパッキン等の交換を行った。

2. ホームページ運営事業

平成19年度末に導入したCMS(コンテンツ・マネジメント・システム)を用い、町のウェブサイトの充実に努めた。各課から選任されている広報編集委員が変わっても、記事作成が行えるようマニュアルの充実を図った。また、ウェブアクセシビリティ(ウェブ上のバリアフリー化)の一層の向上を図るため、広報編集委員を対象とする研修を5月31日に開催した。

3. 町歌・音頭普及事業

町の催しや各地域の盆踊りの際に、音頭指導員の派遣を行った(6回、延べ89名)。

財 産 管 理 費

総 務 課

1. 財産処分の状況

(1) 建物の滅失

用 途 別	面 積	備 考
旧庁舎本館(タイプ室・コンテナ洗場含む)	1,341.11 m ²	解体による滅失
旧庁舎別館1	397.57 m ²	解体による滅失
旧庁舎倉庫(シルバー人材センター)	137.28 m ²	解体による滅失
旧庁舎別館3(共同作業所)	110.57 m ²	解体による滅失

2. 自動車の管理状況

(1) 管理状況

各事業所に車両台数に応じて安全運転管理者等を選任する事になっており、現在役場に安全運転管理者・副安全運転管理者を1名選任し、運転日誌の作成・定期点検整備の実施・安全運転教育の推進等を指導している。

(2) 事故の状況

平成25年4月～平成26年3月までの公用車の事故は、5件である。

(3) 自動車の保有状況

平成26年3月31日現在の公用車保有台数は37台である。(平成25年9月に総務課へ軽四輪乗用車1台寄贈により増加した。)各課の車両内訳は、次のとおりである。

(単位:台)

所属 \ 車種	自普通乗用車	自小型乗用車	自普通貨車物	自小型貨車物	乗合自動車	自特殊用車途	軽四輪車	自原動機車付	計
総務課		1					3		4
企画財政課	1	1							2
経済環境課			2	1		3	2		8
福祉課							1	3	4
健康課								5	5
建設課		1					1	1	3
学校教育課	1								1
生涯学習課			1	1				2	4
消防団						6			6
計	2	3	3	2	0	9	7	11	37

3. 町所有物件建物災害共済加入状況

加入数	保険総額	保険料	保険期間
46件	11,762,388,000円	1,793,952円	平成25年7月19日～平成26年7月19日

4. 財産管理工事概要

施設の補修事業等を下表のとおり実施した。

工事名	金額	工事箇所	工事の概要
旧庁舎解体撤去工事	33,208,750 円	旧庁舎本館・旧庁舎別館1	旧庁舎本館及び旧庁舎別館1の解体撤去工事(前金払い除く)
旧庁舎解体撤去その2工事	9,670,500 円	旧庁舎倉庫・旧庁舎別館3	旧庁舎倉庫及び旧庁舎別館3の解体撤去工事
旧庁舎跡地街渠整備工事	4,098,150 円	旧庁舎地内	旧庁舎跡地街渠整備工事
円明寺が丘自治会館湯沸室キッチン入替工事	825,804 円	円明寺が丘自治会館	円明寺が丘自治会館の湯沸室キッチン入替工事
円明寺が丘自治会館トイレパーテーション取換工事	1,278,900 円	円明寺が丘自治会館	円明寺が丘自治会館のトイレ内のパーテーション取換工事

1. 広域連携事業

(1) 京都府南部地域行政改革推進会議乙訓地域分科会

乙訓二市一町の行財政のあり方を検討するため、平成14年1月に設置。

①調査研究事業

・先行事例市である愛知県北名古屋市と滋賀県東近江市へ行政視察を行った。

②住民への情報提供

・広報誌「乙訓地域分科会だよりNo.10」を発行した。

・分科会ホームページ(<http://www.otokuni-cbk.jp/>)による情報提供を行っている。

(2) 京都都市圏自治体ネットワーク会議

広域的な生活圏として一定のまとまりをもつ京都都市圏の発展を図るため、圏域住民や企業等のニーズに対応した京都都市圏自治体ネットワークの形成に取り組むことを目的に参画。

・平成25年6月25日、長岡京市において会議を開催した。

・「自治体職員おすすめ京都都市圏おでかけ情報 季節を感じる編」を発行した。

・京都都市圏自治体ネットワーク会議のウェブページ(<http://www.kyoto-toshiken.jp/>)にて情報提供を行っている。

(3) NHK大河ドラマ誘致推進協議会

明智光秀と細川ガラシャを中心とする大河ドラマを関係者が協働して誘致することにより、細川ガラシャ、明智光秀、細川幽斎及び細川忠興ゆかりの地域の自然や歴史文化を全国に発信し、ゆかりの地域、さらには京都府全体の観光振興と地域経済の活性化に寄与することを目的に平成23年4月27日設置。

・構成市町は福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、亀岡市、向日市、長岡京市、京丹後市、大山崎町、篠山市、丹波市。

・大山崎町にて「戦国歴史マンガの舞台裏～センゴク一統記～宮下英樹先生をお招きして」を開催。シンポジウム、誘致PRと署名活動を実施。

・NHK大河ドラマ誘致推進協議会のウェブページ(<http://www.taiga-dorama.com/>)にて情報提供を行っている。

2. 企画調整推進事業

(1) 宝寺踏切交通対策協議会

宝寺踏切周辺の交通安全に関する協議等を行うため、宝寺踏切と関係のある機関及び団体に組織する協議会を開催した。

- ①2月19日 春及び秋の行楽シーズンの踏切周辺の交通安全対策、とりわけ土・日・祝日を中心とした警備員の配置の年間計画の協議、観光振興の取組みの情報交換

3. まちづくり活動事業

(1) おおやまごき産業まつりを中心とした事業

11月3日(日)おおやまごき産業まつりを中心とした事業を実施した。

- ・名神高速道路高架下多目的広場を利用して「住民フェスタ」を実施し、5団体が参画した。
- ・大山崎町役場前にて、NHK大河ドラマ誘致推進協議会構成市町の観光PRを実施。
- ・大山崎町役場前にて、「阪急バスPR」を実施。公共交通利用促進の取組みを実施。

(2) 出前講座の実施

平成19年3月30日に制定した大山崎町出前講座実施要綱に基づき出前講座を実施。

平成25年度においては、次のとおり11件実施した。

実施日	テーマ	担当課
5月18日	ハザードマップ(土砂災害)について	総務課
5月25日	町財政の仕組みと状況	企画財政課
6月9日	災害に備えて	総務課
6月15日	災害に備えて	総務課
6月23日	防災学習会(災害図上訓練)	総務課
6月28日	大山崎町の高齢者福祉制度の概要	健康課
9月10日	災害に備えて	総務課
11月27日	聴覚障害者の福祉制度について	福祉課
1月10日	災害に備えて	総務課
2月27日	生涯骨太クッキングの「ロコトレでロコモ予防」運動	健康課
3月9日	災害に備えて	総務課

(3) 住民との協働を進める事業

京都府地域力再生プロジェクト支援事業に採択された団体(「一般プログラム・特例」を除く)に、大山崎町地域力再生事業補助金を交付した。

補助団体数 3団体 補助金額合計 262,000円

(4) 大山崎町地域公共交通会議

地域における需要に応じた住民の生活に必要なバス等の旅客輸送の確保その他旅客の利便の増進を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議するため、大山崎町地域公共交通会議を開催した。

開催回数：6回（うち、住民部会 3回）

- ①住民目線の意見を取り入れるため、住民代表委員が中心となって構成される「住民部会」を設置した。
- ②「大山崎町地域公共交通会議から大山崎町への提案～住民部会での議論をふまえて～」をとりまとめた。

4. 平和施策推進事業

本町では、平成7年に「大山崎町非核平和宣言」を宣言し、平和施策推進の事業を実施している。

(1) 広島市平和記念式典派遣事業

町職員2名が、8月6日に開催された広島市平和記念式典に出席し、予め町民から託された約45,000羽の折り鶴を原爆の子の像に捧げるなど、平和への願いを新たに示した。

(2) 平和に関するパネル展事業

8月12日～8月22日の間において、役場1階町民ロビーにおいて、平和に関するパネル「沖繩戦と基地」の展示を行った。また、平和に関する絵本も展示した。

5. 行財政改革

(1) 「大山崎町行財政改革プラン2011」の改定

平成24年2月に策定した「大山崎町行財政改革プラン2011」の改定を行った。

主な改定内容：「交付税算定における基準額と決算額との比較」、「平成27年度末までの財政見通し(平成25年9月現在)」、「平成23年9月時点と現時点との比較」、「具体的な取組みの全体スケジュール(予定)」の各表を追加。
具体的な取組みの各項目の内容について、追加・変更。

(2) タウンミーティングを開催

本町の“まちづくり”における最重要課題を解決するための方向性と都市計画税の導入についての説明を行うとともに、これからの“まちづくり”について町民の皆さんと意見交換を行った。

① 4月18日～5月18日（計10回） 参加者延べ人数：117人

テーマ：まちをつくる「都市計画税」

② 2月7日～2月15日（計5回） 参加者延べ人数：72人

テーマ：大山崎町のまちづくりについて－命と生活を守り 住みよいまちをつくるために－

(3) 広報「おおやまざき」号外の発行

発行月：平成25年4月

発行部数：7,500部

配付方法：町内全戸配付

内容：行財政改革の取組み及び町の財政状況、これからの“まちづくり”を進めるにあたっての都市計画税の必要性など

公平委員会費

総務課

1. 研修会等

内 容	開催日	開催場所	出席人数
京都府公平委員会連合会総会及び事務研究会	平成25年5月22日	亀岡市 ガレリアかめおか	4人

2. 定例会

内 容	開催日	開催場所	出席人数
大山崎町公平委員会定例会（第1回）	平成26年2月17日	大山崎町役場 第2会議室	6人

基	金
---	---

企 画 財 政 課
会 計 課

1. 基金の運用状況

(1) 基金の現在高

(単位：円)

区 分		財政調整基金	減債基金	公共施設 整備基金	社会福祉 事業基金	緑の保全基金	水資源保全基金	合 計
平成24年度末現在高 A		327,048,975	632,962	25,238,473	23,543,945	8,886,259	1,468,835	386,819,449
積立 金	新規積立	0	0	33,531,000	40,000	7,805,000	2,071,307	43,447,307
	利子積立	357,822	910	30,586	33,851	11,657	1,855	436,681
	計 B	357,822	910	33,561,586	73,851	7,816,657	2,073,162	43,883,988
取崩し額 C		85,371,357	0	17,029,000	0	6,000,000	1,349,250	109,749,607
増減額 (B-C) D		▲ 85,013,535	910	16,532,586	73,851	1,816,657	723,912	▲ 65,865,619
平成25年度末現在高 A+D		242,035,440	633,872	41,771,059	23,617,796	10,702,916	2,192,747	320,953,830

※上記金額は、当該年度に係る出納整理期間内の積立等を含めたものであり、「財産に関する調書」(決算書)中の基金の現在高とは異なる

1. 交通安全対策事業

推進項目	実施事項	実 施 内 容
関係機関・団体等との連絡調整と活動の推進	総会等において活動重点等の決定	○平成24、25年度 大山崎町交通対策協議会総会の同時開催 (H25.3.25 月曜日)
	関係機関・団体等との連絡調整	○乙訓交通安全対策事務担当者会議への出席 (H25.8.15 木曜日、H26.2.19 水曜日)
交通安全啓蒙活動の展開	広報活動の推進	○各種広報媒体(広報おおやまざき・ポスター・町ホームページ等)を活用して推進
	幼児に対する交通安全教育の展開	○向日町幼児交通事故防止対策連絡会・研修会への出席 (H25.7.5 金曜日、H26.2.26 水曜日)
	高齢者に対する交通安全教育の展開 <9月1日(日)から9月30日(月)までの1箇月間は強化月間>	<ul style="list-style-type: none"> ○スローガン「思いやり みんなでなくそう 高齢者事故」 ○第三期シルバードライバーズクラブを長岡自動車教習所で開催 (H25.4.15 月曜日) ○第二回シニアドライバーズクラブを長岡自動車教習所で開催 (H25.11.18 月曜日) ○高齢者の交通事故防止強化月間に係る啓発活動として町敬老会会場、大山崎町体育館で参加者への啓発物品の配布 (H25.9.13 金曜日) ○高齢者二輪実地運転指導 シニア・グッドライダーサークルを長岡京市内で開催 (H25.9.25 水曜日) ○夜の危険を見つけよう体験ツアーを大山崎町多目的広場で、目立つ服の色と反射材の有効性、蒸発現象の実験を行った。その後、バスで乙訓管内の交通死亡事故現場を回った (H25.9.27 金曜日) ○交通安全啓発活動に係る高齢者世帯家庭訪問の実施 (H25.11.27 水曜日・28 木曜日・29 金曜日の三日間) ○高齢者の交通事故防止に係る啓発活動の実施 (H26.1.10 金曜日) ○第三回及び修了式シニアドライバーズクラブを長岡自動車教習所で開催 (H26.1.20 月曜日)
	暴走行為等悪質・危険な運転の追放活動の展開	<ul style="list-style-type: none"> ○スローガン「暴走は しない させない 見に行かない」 ○ポスターの掲示の広報啓発活動
	期間を定めて実施する交通安全運動の推進	○関係機関と連携し、運動を組織的に展開

推進項目	実施事項	実施内容
交通安全啓蒙活動の展開	春の全国交通安全運動の展開 < 4月6日(土)～4月15日(月) >	<ul style="list-style-type: none"> ○スローガン「思いやる 心で走ろう 京の春」 ○一日警察署長による交通安全スタート式・パレードの実施 (H25.4.6 土曜日) ○早朝街頭啓発活動を阪急大山崎駅前、JR山崎駅前で実施 (H25.4.8 月曜日) ○関係機関と二市一町の共催で「なるほどなっとく交通安全”2013”」を長岡自動車教習所で開催 (H25.4.15 月曜日) ○広報おおやまざきへの啓発記事掲載 ○町内事業所への運動推進依頼 ○町内スーパーマーケットへの初日店内放送依頼 (大国屋、ラブリー円明寺 H25.4.6 土曜日) ○ポスターの掲示依頼 ○のぼり旗の掲出 (役場庁舎前、JR山崎駅前広場、阪急大山崎駅前付近 H25.4.4 木曜日～H25.4.16 火曜日)
	夏の交通事故防止府民運動の展開 < 7月21日(日)～8月20日(火) >	<ul style="list-style-type: none"> ○スローガン「京の夏 さわやかマナーで 事故防止」 ○夏の交通事故防止府民運動街頭啓発をラブリー円明寺前で実施 (H25.7.23 火曜日) ○町内事業所への運動推進依頼 ○町内スーパーマーケットへの店内放送依頼 ○ポスターの掲示
	秋の全国交通安全運動の展開 < 9月21日(土)～9月30日(月) >	<ul style="list-style-type: none"> ○スローガン「京の秋 マナーとゆとりで 事故はなし」 ○一日警察署長による交通安全スタート式・パレードの実施 (H25.9.21 土曜日) ○早朝街頭啓発キャンペーンを阪急大山崎駅前、JR山崎駅前での実施 (H25.9.24 火曜日) ○広報おおやまざきへの啓発記事掲載 ○町内事業所等への運動推進依頼、ポスター・チラシを配布 ○町内スーパーマーケットへの初日店内放送依頼 (大国屋、ラブリー円明寺、H25.9.21 土曜日) ○町内公共施設でのポスターの掲示 ○のぼり旗の掲出 (JR山崎駅前広場、阪急大山崎駅前付近 H25.9.18 水曜日～H25.10.2 水曜日)
	年末の交通事故防止府民運動の展開 < 12月11日(水)～31日(火) >	<ul style="list-style-type: none"> ○スローガン「京の道 みんなで追放 無謀運転」 ○町内事業所等への運動推進依頼、ポスター・チラシを配布 ○町内スーパーマーケット(大国屋、ラブリー円明寺)への店内広報啓発放送を依頼 (H25.12.11 水曜日) ○広報おおやまざきへの啓発記事掲載 ○ポスターの掲示 ○年末交通安全街頭啓発をラブリー円明寺前で実施 (H25.12.24 火曜日)
	年間を通じて実施する交通安全運動の推進	○関係機関と連携し、運動を組織的に展開

推 進 項 目	実 施 事 項	実 施 内 容
交通安全啓蒙活動の展開	シートベルト・チャイルドシート着用推進府民運動の展開	<ul style="list-style-type: none"> ○スローガン「みんなの命 シートベルトが 守ります」 ○交通事故死ゼロを目指す日、街頭啓発を大山崎町国道171号線沿い、小字斗加坪の国土交通省大山崎計量所で実施 (H25.4.10 水曜日 H25.9.30 月曜日) ○府域一斉シートベルト着用推進街頭啓発活動を実施。(H25.7.1 月曜日、イオン向日町店前) ○府域一斉交通安全街頭啓発の実施 (H26.2.28 金曜日)
	交通マナーを高めよう府民運動の展開	<ul style="list-style-type: none"> ○スローガン「思いやりで 高めよう！ 京都の交通マナー」 ○府立西乙訓高校で、早朝街頭通学指導を実施 (H25.6.27木曜日・H26.1.16 木曜日) ○広報おおやまぎへの啓発記事掲載
道路環境整備の推進	迷惑駐車をなくそう府民運動の展開	<ul style="list-style-type: none"> ○スローガン「しない させない 迷惑駐車」 ○道路パトロールの実施 ○啓発看板の設置
	他団体との合同事業の実施	<ul style="list-style-type: none"> ○主に乙訓地域の連携を強化し、合同活動を実施 ○自転車安全利用推進日に係る府域一斉交通安全街頭啓発の実施 (H25.10.21 月曜日) ○自転車安全利用啓発活動の実施 (H25.12.20 金曜日)
	地域に応じた要望箇所への対応	<ul style="list-style-type: none"> ○下植野区長からガードレール及び道路標識の設置に関する要望の受理 (H25.10.3 木曜日) 同要望の回答 (統一回答:H25.10.11 金曜日) ○下植野区長から下植野墓地修理、安全確保に関する要望の受理 (H26.1月下旬) 同要望の回答 (H26.2.10 月曜日) ○町内会・自治会・育友会等からの要望に対して、関係機関と協力して対策を推進
	その他の道路環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ○交通安全啓発の看板・横断幕等を設置及び更新

自治振興費

企画財政課

1. 自治振興事業

自治組織の育成を図るため、「行政協力員の報償金等の支給に関する規程」に基づき、報償金及び補助金を支出した。

(1) 報償金

- ①区長 3名 合計 114,000円
- ②代議員 20名 合計 200,000円
- ③町内会長・自治会長 60名 合計 921,610円

(2) 町内会・自治会事務費補助金

- 町内会・自治会 60団体 合計 1,300,700円

(3) 集会施設等管理補助金

- 集会施設 7か所 合計 55,000円

国際交流費

企画財政課

1. 国際理解講座「Festival de France」(大山崎町国際交流協会との共催)

フランス・ボルドー出身の京都府国際交流員を講師に招き、フランス文化についての講演、現地料理の調理実習を行った。

	実施日	内容	参加者
第1回	平成25年12月18日	講演、フランス料理の調理実習	11名

2. えいごcafé(大山崎町国際交流協会との共催)

ネイティブスピーカーの外国人を、各回2人ずつスタッフに招き、訪れたお客さんが気軽に英会話を楽しめるカフェを開いた。

	実施日	内容	参加者
第1回	平成25年8月27日	英語のフリートーキング	13名
第2回	平成26年3月18日	英語のフリートーキング	15名

1. 大山崎ふるさとセンター部屋別利用状況

年間開館日数	使用時間帯	使用室名							合計	時間帯別利用率(%)	稼働率(%)
		会議室1・2	会議室3	和室1	和室2	小会議室1	小会議室2	ホール南北			
365	朝	365	80	46	37	74	84	78	764	29.9%	32.6%
	昼	365	99	91	78	154	159	136	1082	42.3%	
	夜	365	23	59	32	69	30	78	656	25.7%	
	計	1,095	202	196	147	297	273	292	2502		
部屋別利用率		100.0%	18.4%	17.9%	13.4%	27.1%	24.9%	26.7%			

注:利用率の計算については、次のとおりです。

部屋別利用率..... 部屋毎の使用合計÷(年間開館日数×3) (3: 朝、昼、夜の3区分を指す)

時間帯別利用率..... 使用時間帯別合計÷(年間開館日数×7) (7: 部屋の数)

稼働率..... 使用室総合計÷(年間開館日数×3×7)

税 務 総 務 費

税 財 政 課

賦 課 徴 収 費

総 務 課

1. 委員会開催状況

平成25年度 大山崎町固定資産評価審査委員会 平成25年10月10日 大山崎町役場 防災会議室 出席人数 8人

2. 研修会

名 称	開 催 日	開 催 場 所	参加者数	研 修 内 容
平成25年度 固定資産評価審査委員会運営研修会	平成25年9月6日	京都テルサ テルサホール	4人	<ul style="list-style-type: none">・固定資産税制度の現状と課題・審査委員会の運営について・固定資産税関係判例解説

3. 町税決算の状況

(単位:千円)

区 分	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		
	決算額	増減率(%)	決算額	増減率(%)	決算額	増減率(%)	決算額	増減率(%)	決算額	構成比(%)	増減率(%)
1 町 民 税	1,023,367	▲ 18.4	1,017,928	▲ 0.5	897,196	▲ 11.9	1,180,176	31.5	1,134,076	42.84	▲ 3.9
(1) 個人均等割	23,149	1.6	22,804	▲ 1.5	24,428	7.1	24,783	1.5	24,609	0.93	▲ 0.7
(2) 個人所得割	872,160	▲ 1.9	794,454	▲ 8.9	752,541	▲ 5.3	774,556	2.9	775,539	29.30	0.1
(3) 法人均等割	47,821	8.9	49,671	3.9	48,865	▲ 1.6	57,775	18.2	45,743	1.73	▲ 20.8
(4) 法人税割	80,237	▲ 73.1	150,999	88.2	71,362	▲ 52.7	323,062	352.7	288,185	10.89	▲ 10.8
2 固定資産税	1,523,565	0.0	1,501,808	▲ 1.4	1,476,630	▲ 1.7	1,407,582	▲ 4.7	1,392,646	52.61	▲ 1.1
(1) 純固定資産税	1,521,014	0.0	1,499,257	▲ 1.4	1,474,079	▲ 1.7	1,405,031	▲ 4.7	1,390,095	52.51	▲ 1.1
ア 土地	648,224	1.9	637,106	▲ 1.7	630,031	▲ 1.1	629,568	▲ 0.1	635,560	24.01	1.0
イ 家 屋	403,525	▲ 3.3	428,941	6.3	436,345	1.7	397,210	▲ 9.0	405,496	15.32	2.1
ウ 償却資産	469,265	0.4	433,210	▲ 7.7	407,703	▲ 5.9	378,253	▲ 7.2	349,039	13.19	▲ 7.7
(2) 交 納 付 金	2,551	0.0	2,551	0.0	2,551	0.0	2,551	0.0	2,551	0.10	0.0
ア 交 付 金	2,551	0.0	2,551	0.0	2,551	0.0	2,551	0.0	2,551	0.10	0.0
イ 納 付 金		—		—		—		—		0.00	0.0
3 軽自動車税	15,014	1.1	15,626	4.1	15,535	▲ 0.6	16,026	3.2	16,092	0.61	0.4
4 市町村たばこ税	91,600	▲ 4.4	87,191	▲ 4.8	104,315	19.6	98,500	▲ 5.6	104,245	3.94	5.8
合 計	2,653,546	▲ 8.1	2,622,553	▲ 1.2	2,493,676	▲ 4.9	2,702,284	8.4	2,647,059	100.00	▲ 2.0

4. 賦課の状況

(1) 町民税の課税実績(平成25年度調定分)

ア. 個人

種別	均等割のみ	所得割	計		備考
	納税義務者数(人)	納税義務者数(人)	納税義務者数(人)	課税額(千円)	
普通徴収	536	2,403	2,939	173,201	(退職所得分含む)
特別徴収	253	5,106	5,359	625,708	
計	789	7,509	8,298	798,909	

イ. 法人

均等割		法人税割		計	
納税義務者数(社)	課税額(千円)	納税義務者数(社)	課税額(千円)	納税義務者数(社)	課税額(千円)
240	45,944	94	288,174	240	334,118

(2) 固定資産税

ア. 土地

地目	区分	平成25年度			平成24年度		
		地積(m ²)	評価額(千円)	課税標準額(千円)	地積(m ²)	評価額(千円)	課税標準額(千円)
市街化区域田		164,618	8,414,352	1,762,361	173,296	8,960,203	1,716,595
一般畑		55,248	2,853	2,853	55,248	2,853	2,853
市街化区域畑		88,575	4,279,713	686,202	90,776	4,407,482	648,838
宅地		1,404,448	106,503,358	36,400,416	1,398,106	106,641,120	36,445,372
池沼		495	7	7	495	7	7
一般山林		488,895	13,715	13,715	486,597	13,681	13,681
介在山林		97,161	493,860	305,096	97,909	499,408	307,748
雑種地		228,976	9,636,294	6,374,171	222,843	9,199,220	6,056,083
計		2,528,416	129,344,152	45,544,821	2,525,270	129,723,974	45,191,177
納税義務者数		4,336人			4,307人		

但し、免税点以上のものとする。

固定資産概要調書より

イ. 家屋

構造	区分	床面積 (㎡)	決定価格 (千円)	1㎡当たりの平均価格(千円)	備考
木	造	320,518	8,571,581	26,743	
非	木造	666,290	21,286,688	31,948	
	計	986,808	29,858,269	30,257	

但し、免税点以上のものとする。なお、納税義務者は5,220人。

固定資産概要調書より

○平成24年中新增築・減失分(平成24年1月2日～平成25年1月1日)

区分	構造	棟数 (棟)	床面積 (㎡)	総評価額(千円)	1㎡当たりの平均価格(円)
新築分	木造	37	4,283	303,278	70,810
	非木造	10	3,412	281,679	82,555
	計	47	7,695	584,957	76,018
増築分	木造	5	87	7,308	84,000
	非木造	0	0	0	0
	計	5	87	7,308	84,000
減失分	木造	21	1,572	17,645	11,225
	非木造	16	6,111	51,240	8,385
	計	37	7,683	68,885	8,966

固定資産概要調書より

ウ. 償却資産

種別		区分	平成25年度				平成24年度						
			決定価格(千円)		課税標準額(千円)		決定価格(千円)		課税標準額(千円)				
町長が価格を決定したもの	構 築 物		1,891,916		1,885,208		1,750,380		1,741,377				
	機 械 装 置		10,641,502		10,640,174		12,455,878		12,453,921				
	工具器具及び備品		2,020,293		2,019,299		2,137,358		2,135,716				
	そ の 他		72,790		72,790		61,249		61,249				
	小 計		14,626,501		14,617,471		16,404,865		16,392,263				
総務大臣が価格を決定したもの			10,503,510		10,321,642		10,862,017		10,619,060				
合 計			25,130,011		24,939,113		27,266,882		27,011,323				
納 税 義 務 者		法人	125		個人	3		法人	122		個人	2	

固定資産概要調書より

(3) 軽自動車税

(単位:台、千円)

種別	原 動 機 付 自 転 車				軽 自 動 車						農 耕 用	小 型 特 殊 (その他)	小 型 二 輪	合 計
	50cc	90cc	125cc	ミニカー	二輪車	三輪車	四 輪							
							乗用営業	乗用自家	貨物営業	貨物自家				
台 数	2,044	97	362	6	219	0	0	1,475	21	387	14	2	161	4,788
課税額	2,044	116	579	15	526	0	0	10,620	63	1,548	23	9	644	16,187

(4) 市町村たばこ税

課税額(千円)	104,245
売上本数(千本)	20,459

5. 徴収の状況

町税の現年分については、徴収率の向上を図るため督促状の発送及び口座振替制度のPRに努めた。

(1) 町税の徴収実績

税目別 区分	調定済額(千円)			収入済額(千円)			徴収率(%)			
	現年課税分 A	滞納繰越分 B	合計 C	現年課税分 D	滞納繰越分 E	合計 F	D÷A ×100	E÷B ×100	F÷C ×100	前年度に おける 徴収率 F÷C ×100
1 町 民 税	1,133,027	32,025	1,165,052	1,123,927	10,149	1,134,076	99.2	31.7	97.3	97.1
(1) 個人均等割	24,607	858	25,465	24,335	274	24,609	98.9	31.9	96.6	96.4
(2) 個人所得割	774,302	29,169	803,471	766,230	9,309	775,539	99.0	31.9	96.5	96.1
上記のうち退職所得分	10,819		10,819	10,799		10,799	99.8	—	99.8	100.0
(3) 法人均等割	45,944	1,979	47,923	45,188	555	45,743	98.4	28.0	95.5	96.6
(4) 法人税割	288,174	19	288,193	288,174	11	288,185	100.0	57.9	100.0	100.0
2 固 定 資 産 税	1,395,390	31,087	1,426,477	1,385,009	7,637	1,392,646	99.3	24.6	97.6	97.7
(1) 純固定資産税	1,392,839	31,087	1,423,926	1,382,458	7,637	1,390,095	99.3	24.6	97.6	97.7
ア 土 地	637,292	18,751	656,043	630,954	4,606	635,560	99.0	24.6	96.9	96.9
イ 家 屋	406,508	12,336	418,844	402,465	3,031	405,496	99.0	24.6	96.8	96.8
ウ 償却資産	349,039		349,039	349,039		349,039	100.0	—	100.0	100.0
(2) 交納付金	2,551		2,551	2,551		2,551	100.0	—	100.0	100.0
3 軽自動車税	16,187	801	16,988	15,889	203	16,092	98.2	25.3	94.7	95.1
4 市町村たばこ税	104,245		104,245	104,245		104,245	100.0	—	100.0	100.0
合 計	2,648,849	63,913	2,712,762	2,629,070	17,989	2,647,059	99.3	28.1	97.6	97.5

戸籍住民基本台帳費

税 住 民 課

(1) 月別窓口申請手数料件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件 数	1,261	1,253	1,412	1,507	1,498	1,201	1,323	1,170	1,166	1,417	1,313	1,701	16,222

(2) 窓口申請手数料事務内容

種 別	区 分		請 求 件 数		金 額 (円)
			公 用 等	そ の 他	
戸 籍	謄 本 (全部)	戸 籍	265	1,449	652,050
		除 籍 ・ 原 戸 籍	271	584	438,000
	抄 本 (一部)	戸 籍	15	531	238,950
		除 籍 ・ 原 戸 籍	3	12	9,000
	諸 証 明	受 理	0	58	20,300
		身 分	0	95	28,500
		記 載 事 項	0	30	10,500
		附 票	339	257	77,100
		閲 覧	0	0	0
		そ の 他	1	23	8,000
住 民 票	謄 本 (全部)	住 民 票	197	2,484	745,200
	抄 本 (一部)	住 民 票	229	3,926	1,177,800
		除 住 民 票	166	494	148,200
	住 民 基 本 台 帳 カ ー ド	1	86	43,000	
	諸 証 明	記 載 事 項	0	464	139,200
		閲 覧	0	37	1,650
		不 在 住	0	5	1,500
そ の 他		3	0	0	

種 別	区 分	請 求 件 数		金 額 (円)
		公 用 等	そ の 他	
広域交付住民票	全 部	0	11	3,300
	一 部	0	12	3,600
印 鑑	登 録 証	1	574	172,200
	諸 証 明	14	5,090	1,527,000
計		1,505	16,222	5,445,050

(3) 戸籍事務件数

本籍数	本籍人口	(単位 本籍数:戸、本籍人口:人)
5,039	12,941	

出 生	認 知	養子縁組	養子離縁	婚 姻	離 婚	死 亡	入 籍	転 籍	その他	合 計	(単位:件)
191	1	17	2	189	38	136	29	85	37	725	

注) 本籍数、本籍人口は、平成26年3月31日現在

(4) 住民基本台帳等窓口届出件数・人口

	人 口		届 出 件 数						
	人口 (人)	世帯数 (世帯)	転入等 (人)	転出等 (人)	転居 (人)	出生 (人)	死亡 (人)	印鑑登録 (件)	合計 (件)
4月	15,397	6,319	75	60	25	11	8	51	230
5月	15,385	6,321	52	62	11	11	13	36	185
6月	15,408	6,331	48	28	15	8	5	64	168
7月	15,415	6,341	44	47	24	15	5	47	182
8月	15,410	6,338	53	54	19	8	12	42	188
9月	15,418	6,342	30	31	11	16	7	31	126
10月	15,423	6,353	52	50	13	8	5	51	179
11月	15,430	6,360	42	38	16	13	10	45	164
12月	15,437	6,356	31	34	11	22	12	36	146
1月	15,441	6,358	42	37	7	12	13	55	166
2月	15,443	6,373	58	54	11	9	11	42	185
3月	15,453	6,393	127	115	17	11	13	74	357
計			654	610	180	144	114	574	2,276

注) 人口、世帯数は、各月末現在

(5) 住民基本台帳法に基づく人口移動

(単位:人)

	自 然 増 減 数			社 会 増 減 数			自 然 社 会 増 減	人 口 (年度末現在)
	出 生	死 亡	増 減	転 入 等	転 出 等	増 減		
平成16年度	147	85	62	640	809	▲ 169	▲ 107	15,323
平成17年度	142	102	40	756	820	▲ 64	▲ 24	15,299
平成18年度	132	110	22	633	709	▲ 76	▲ 54	15,245
平成19年度	128	109	19	847	703	144	163	15,408
平成20年度	149	97	52	679	678	1	53	15,461
平成21年度	128	102	26	603	693	▲ 90	▲ 64	15,397
平成22年度	131	118	13	587	661	▲ 74	▲ 61	15,336
平成23年度	132	124	8	605	618	▲ 13	▲ 5	15,331
平成24年度	114	158	▲ 44	645	651	▲ 6	▲ 50	15,379
平成25年度	144	114	30	654	610	44	74	15,453

注) 平成24年7月9日から、外国人住民も住民基本台帳法の適用対象となったため、前年度末人口に自然社会増減を加算しても当該年度末人口と一致しない。

(6) 外国人住民国籍別人口及び世帯

(平成26年3月31日現在)

	国 籍					総 数	世帯数
	韓国・朝鮮	カナダ	中 国	米 国	その他		
人 口	69	2	9	3	13	96	48

選挙管理委員会費

総務課

選挙人名簿登録者数

(単位:人)

投票区	男	女	計
第1投票区	1,294	1,345	2,639
第2投票区	1,696	1,769	3,465
第3投票区	2,340	2,620	4,960
第4投票区	727	761	1,488
合計	6,057	6,495	12,552

(平成25年9月2日現在)

選挙啓発費

総務課

成人式出席者に対して、啓発冊子を配布した。

小学生の作品を、京都府明るい選挙推進協議会の明るい選挙ポスターコンクールに応募した。

参議院議員通常選挙費

総務課

(単位:人、%)

選挙名	性別	当日有権者数	投票者数	投票率
第23回参議院議員通常選挙 (平成25年7月21日)	男	6,072	3,765	62.01
	女	6,501	3,827	58.87
	計	12,573	7,592	60.38

1. 基幹統計

調査名	調査期日	実施主体	備考
(1) 学校基本調査	平成25年5月1日	文 部 科 学 省	学校に関する基本的事項を調査し、学校教育行政上の基礎資料を得る。 【調査対象校:小学校 2校、中学校 1校、幼稚園 1園】
(2) 住宅・土地統計調査	平成25年10月1日	総 務 省	我が国における住宅及び住宅以外で人が居住する建物に関する実態並びに現住居以外の住宅及び土地の保有状況、その他の住宅等に居住している世帯に関する実態を調査し、住生活関連諸施策の基礎資料を得る。 【指導員 2名、調査員 10名】
(3) 工業統計調査	平成25年12月31日	経 済 産 業 省	我が国の工業の実態を明らかにし、産業政策、中小企業政策など、国や都道府県などの地方公共団体の行政施策のための基礎資料を得る。 【調査員 1名】

(4) 統計調査員確保対策事業

調査員だよりの郵送、都道府県別登録調査員研修派遣

(5) 調査区管理

平成26年経済センサスー基礎調査

(6) 準備事務

平成26年商業統計調査、平成26年経済センサスー基礎調査、2015年農林業センサス

2. 統計書発行

(1) 平成25年版「大山崎町統計書」

大山崎町の人口、産業、社会、文化など各分野にわたる基本的な統計資料を総合的、体系的に収録し、町勢の現状と推移を明らかにするため、平成25年版「大山崎町統計書」を刊行した。

(2) 平成25年版「乙訓の統計」

乙訓二市一町(向日市、長岡京市、大山崎町)の行政の基本的な統計資料を収録し、平成25年版「乙訓の統計」を刊行した。

監査委員費

総務課（監査室）

1. 監査の業務状況

(1) 監査の内容

①例月出納検査

対 象	一般会計 特別会計（国民健康保険、下水道、介護保険、後期高齢者医療保険、各区財産管理） 企業会計 水道							
検 査 日	平成25年	4月25日	5月28日	6月27日	9月27日	10月29日	11月29日	12月24日
	平成26年	1月28日	2月25日	3月26日				

②定期監査

対 象	議会事務局、総務課（各区財産管理）、学校教育課（各小学校・中学校）、生涯学習課（中央公民館・体育館・歴史資料館）、福祉課（各保育所）、健康課（国民健康保険事業・介護保険事業・後期高齢者医療保険事業・保健センター）、企画財政課、税住民課、会計課、経済環境課、建設課、上下水道課（下水道事業・水道事業）									
監 査 日	平成25年4月25日	5月28日	9月27日	10月29日	11月29日	12月24日	平成26年1月28日	1月31日	2月25日	3月26日

③決算審査

対 象	一般会計 特別会計（国民健康保険、下水道、介護保険、後期高齢者医療保険、自動車駐車場、各区財産管理） 企業会計 水道							
審 査 日	平成25年	6月21日	～ 26日	企業会計及び経営健全化事前審査				
		6月27日		企業会計及び経営健全化 監査委員による審査				
		6月26日	～ 7月9日	一般会計・特別会計及び財政健全化事前審査				
		7月10日	～ 16日	一般会計・特別会計及び財政健全化 監査委員による審査				
		7月17日	～ 8月9日	一般会計・特別会計・企業会計及び経営・財政健全化 監査委員による意見書調整				
	8月13日		一般会計・特別会計・企業会計及び経営・財政健全化 監査委員意見書提出					
内 容	係数・資産確認、財務状況、財政健全化、予算執行状況、事業成果の確認並びに企業会計の財政状態と経営成績、経営健全化について							

(2) 監査委員等の事務研修

実 施 日	平成25年 10月8日 10月9日 10月15日 11月20日
	平成26年 2月3日
研 修 内 容 及 び 場 所	・平成25年度「第23回町村監査委員全国研修会」東京都
	・平成25年度「京都府町村代表監査委員会議」京都市
	・平成25年度「市町村監査委員研修会」京都市
	・平成25年度「京都府町村監査委員協議会第15回定期総会」京都市